

平成30年度

第2回 新町地域振興協議会 次第

日 時：平成31年1月30日（水）

午後1時30分～

会 場：新町支所 3階 大ホール

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（1）新町地域に関わる事業報告について

（2）新町地域のまちづくりに関する意見について

（3）高崎市第6次総合計画・新町地域（案）の概要について

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料 1 新町地域に関わる事業報告一覧

資料 2 新町地域のまちづくりに関する意見一覧

資料 3 高崎市第6次総合計画（案）

参考資料 平成29年度高崎市決算の概要について

新町地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属
1	新町駅エレベーター設置事業	都市計画課
2 ～ 3	笛木通り線整備事業	都市施設課
4 ～ 5	国道17号本庄道路事業	都市計画課

新町地域に関わる事業報告書

平成30年10月31日現在

事業名	新町駅エレベーター設置事業	所属	都市整備部都市計画課
実施期間	平成28年度～	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
新町駅のバリアフリー化を推進するためエレベーターを設置する	・JR東日本高崎支社と連携しエレベーターの設置に向け調査・研究を行う ・エレベーター設置		

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	平成29年度事業実績
合計	33,000	0	○新町駅エレベーター設備整備に伴う詳細設計業務 ・平成30年3月 J R 東日本高崎支社と詳細設計業務協定書の締結 ・詳細設計期間 平成30年3月～31年1月
国			
県			
地方債			
その他			
一般	33,000	0	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計	32,790(明許)	○新町駅エレベーター設備整備に伴う詳細設計業務 ・詳細設計期間 平成30年3月～31年1月 ○新町駅エレベーター設備設置工事 ・平成31年4月 J R 東日本高崎支社とエレベーター設備施工協定書を締結予定
国		
県		
地方債		
その他		
一般	32,790(明許)	

新町地域に関わる事業報告書

平成30年12月27日現在

事業名	笛木通り線整備事業	所属	都市整備部都市施設課
実施期間	平成27年度～平成31年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国の施策である緊急地方道路整備方針に沿い、街路の拡幅整備を実施し、自動車交通の円滑化を図る。	笛木通り線未整備区間(334.0m)を整備。		

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	平成29年度事業実績
合計			○県事業費 224,000 千円 ・用地補償 ・電線共同溝詳細設計
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計		○県事業費 62,068 千円 ・道路改良工事(電線共同溝工事含) L=334m ・用地補償 1件 125 m ²
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

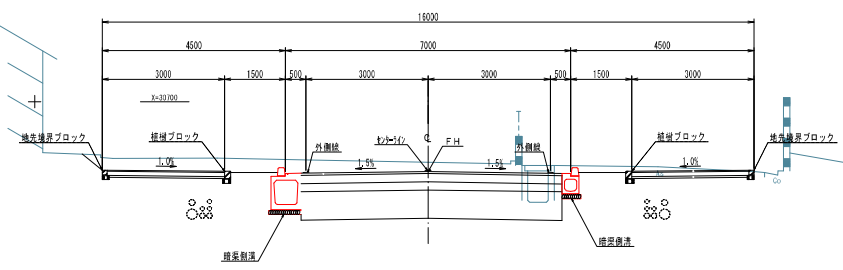
平面図

A1: S=1/500
A3: S=1/1,000

高崎市立新町中学校

新町郵便局

標準横断面



図種	平面図		
区分		図面番号	1
施工年度	平成 年度	縮 尺	A1: S=1/500 A3: S=1/1,000
路線名	高崎(都)3,5,81箇木通り線		
施工箇所	高崎市 新町 地内		
工事名			
群馬県	高崎土木事務所		
測量会社名	協和補償コンサルタント株式会社		
管理技術者名	木暮 健	測量年月日	平成27年3月
設計会社名	協和補償コンサルタント株式会社		
管理技術者名	木暮 健	設計年月日	平成27年3月
照査	設計	製図	

新町地域に関わる事業報告書

平成30年10月31日現在

事業名	国道17号本庄道路事業	所属	都市整備部都市計画課
実施期間	平成15年度～	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	事業中区間7.0kmのうち新町地域0.5km		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国道17号の渋滞緩和・事故対策及び沿道環境の改善、また、神流川橋の架替による防災・震災対策の実施	・国道17号本庄道路の整備 ・神流川橋の架け替え	道路延長 L=13.1km	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	平成29年度事業実績
合計			○事業区間：埼玉県本庄市沼和田～群馬県高崎市新町 ○延長：7.0km（うち高崎市区間0.5km） ○進捗率 ・神流川橋下部工：橋脚6基（16／16基 30年5月末完成） ・事業進捗率（事業費ベース） 21% ・用地買収進捗率 23%
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	平成30年度事業進捗状況
合計		○神流川橋上部工に着手 ○神流川左岸機能補償道路工事に着手 ○神流川橋架替区間 道路設計、用地買収、環境整備工
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

国道17号 本庄道路



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平18 関複、第478号)

新町地域のまちづくりに関する意見一覧

新町支所 地域振興課

■新町地域のまちづくりに関する意見〔平成３１年１月３０日開催〕

内容区分	意 見	回 答
新町鉄南運動場内のトイレ設置について	現在、鉄南運動場内において、グラウンドゴルフ等各種大会が開催されているが、参加者が大勢いるため、トイレの数が不足している。兼ねてより要望しているトイレの増設を要望致します。	鉄南運動場は河川区域にあるため、トイレの構造に制限がある。そのため、河川管理者である国土交通省とトイレ設置に関する協議を現在進めており、平成３１年度中には男子トイレ及び女子トイレを設置するよう考えている。
自主避難所の受入体制について	新町地域は、高崎市の中でも過去に水害被害にあっており、住民の危機意識が強い地域である。近年、大雨等が予想される場合に自主避難所として新町支所西庁舎を開放しているが、住民が自主的に避難すると、寝具の用意がなく泊まらずに自宅へ帰ったという話を２、３件聞いている。布団を持参して避難するのではなく、ある程度の数量の簡易的な寝具の用意を要望致します。	台風の接近等が予想される場合、不安に感じる市民のために庁舎の一部を開放し、ご利用いただいているが、畳の部屋等が使用できない支所庁舎等もあることから、利用者の負担を軽減する観点から、来年度の出水期までに寝具を用意したいと考えている。 また、本市では自主防災組織の活動補助金を３万円から１０万円に嵩上げし、支援を拡充するとともに、町内会等が町内公民館などを利用し、自主的に運営する届出避難所登録制度も導入している。災害時には、住民同士の助け合い、支え合いが重要となるので、届出避難所の備蓄品の充実や自主的な運営についても、各町内会でご検討頂きたいと考えている。

平成２９年度高崎市決算の概要について

- １ 平成２９年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。
「一般会計」の歳入は、１，６４４億９６２万円、歳出は、１，５９３億３６４万円で、歳入・歳出の款別構成状況は、２ページ・３ページのグラフのとおりです。
なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、計数整理の結果、表内で異同を生じることがあります。

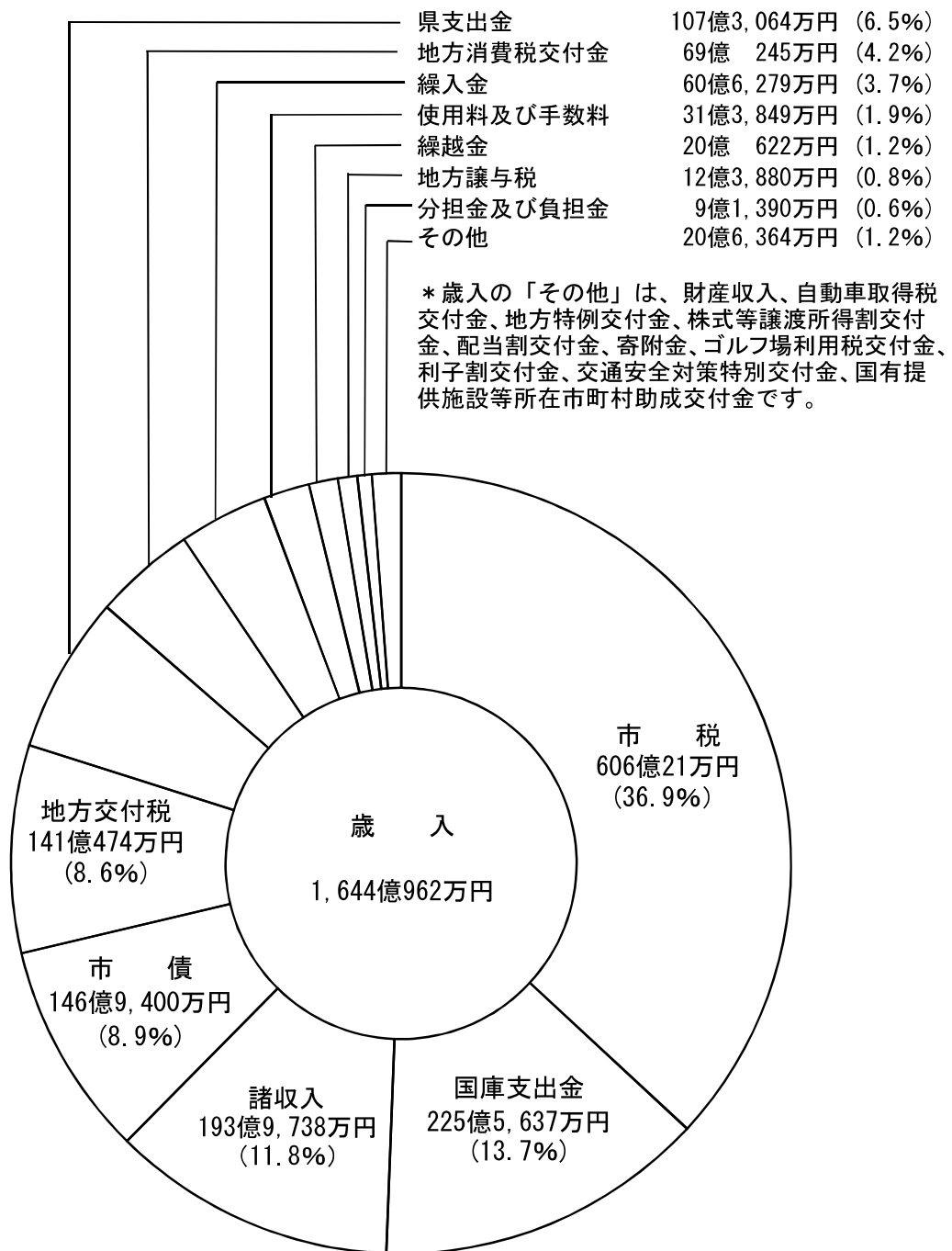
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位 万円)

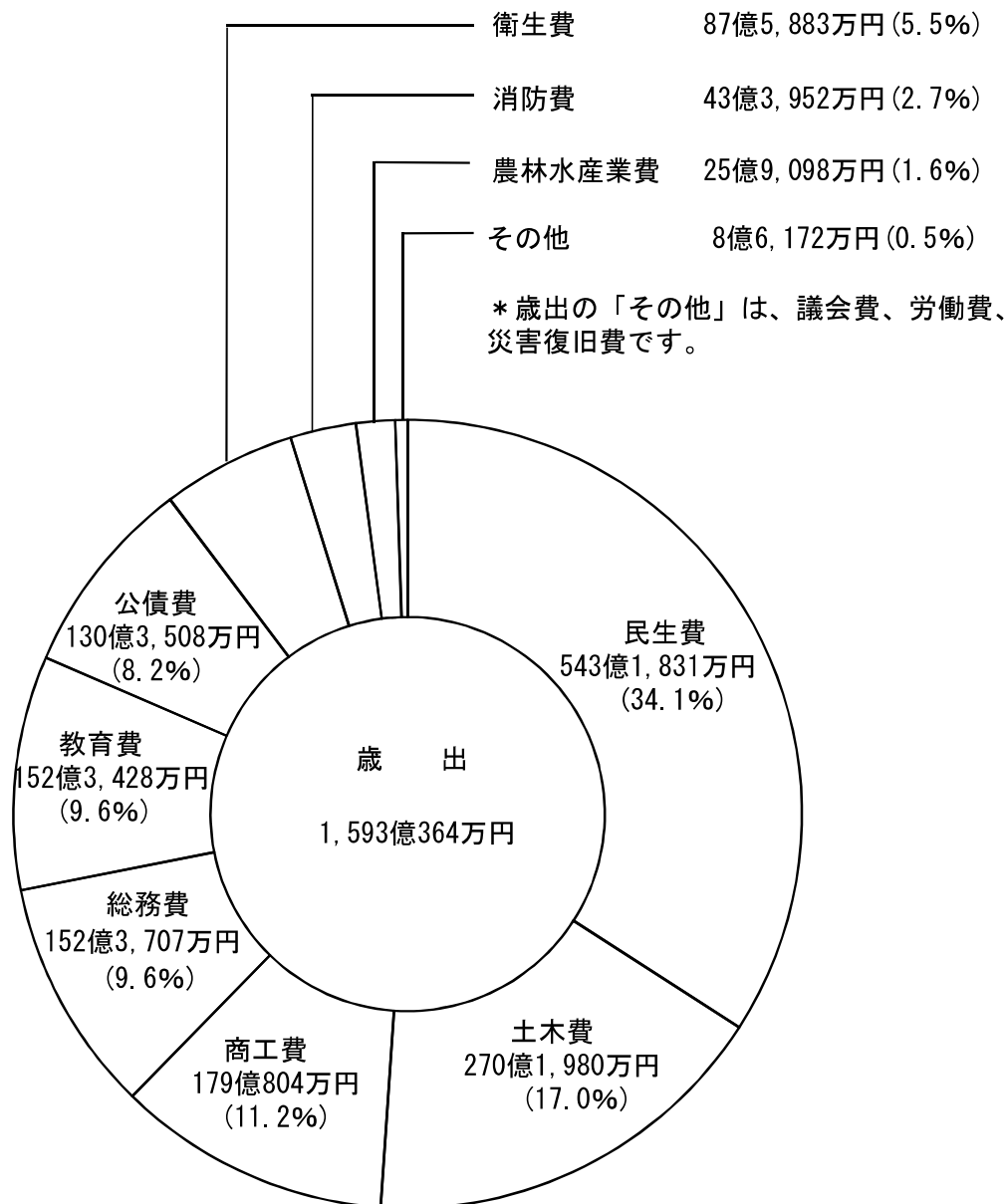
区 分	予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	１，６８３億１，０００	１，６４４億 ９６２	１，５９３億 ３６４
特 別 会 計	８２５億７，０５５	８３６億３，３３０	７９９億３，５６４
国民健康保険事業	４４１億１，７９５	４４５億９，２８４	４１８億９，２１３
介護保険	３２６億２，０６１	３３０億 ９２２	３２１億４，２８７
牛伏ドリーム センター事業	１億２，１６３	１億１，９７４	１億 ７９５
母子父子寡婦 福祉資金貸付事業	７，３７２	８，３５２	４，９９６
後期高齢者医療	４２億３，８８７	４４億１，３８７	４３億７，１０２
簡易水道事業	１億２，７４４	１億４，９７２	１億 ８６２
農業集落排水事業	１億６，２９３	１億６，２０７	１億６，０７８
駐車場事業	２億８，９１３	２億８，４０４	２億８，４０３
土地取得事業	８億１，８２８	８億１，８２８	８億１，８２８
合 計	２，５０８億８，０５５	２，４８０億４，２９２	２，３９２億３，９２８

一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

【歳 入】



【歳 出】



- ◎ 歳入決算額 1,644億962万円 (A)
 歳出決算額 1,593億364万円 (B)
 差引額 (A) - (B) = 51億598万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額
 11億7,238万円を繰越し、さらに財政調整基金へ31億円積み立て、
 残りの8億3,360万円を翌年度への繰越金としました。

2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

歳 入		(単位 万円)					
区 分	年 度	28年度			29年度		
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 地 方 税		598億7,919	35.9	0.4	606億21	36.8	1.2
2 地 方 譲 与 税		12億4,021	0.7	△1.2	12億3,880	0.8	△0.1
3 利子割交付金		5,171	0.0	△39.3	9,094	0.1	75.9
4 配当割交付金		1億6,554	0.1	△38.1	2億5,136	0.1	51.8
5 株 式 等 譲 渡 所得割交付金		9,657	0.1	△64.2	2億5,779	0.2	167.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金		64億9,107	3.9	△9.5	69億245	4.2	6.3
7 ゴルフ場利用 税 交 付 金		1億3,895	0.1	△0.2	1億2,728	0.1	△8.4
8 自動車取得税 交 付 金		2億8,411	0.2	5.7	3億8,591	0.2	35.8
9 国有提供施設 等助成交付金		3,367	0.0	△7.8	3,147	0.0	△6.6
10 地方特例交付金		2億5,747	0.2	5.1	2億7,485	0.2	6.7
11 地 方 交 付 税		148億874	8.9	△4.1	141億474	8.6	△4.8
普通交付税		127億2,701	7.6	△3.7	121億5,892	7.4	△4.5
特別交付税		20億8,173	1.3	△6.7	19億4,582	1.2	△6.5
12 交通安全対策 特別交付金		8,868	0.1	△3.2	8,565	0.0	△3.4
13 分担金・負担金		10億8,140	0.6	△13.3	9億9,004	0.6	△8.4
14 使用料・手数料		31億6,434	1.9	6.1	31億4,870	1.9	△0.5
15 国 庫 支 出 金		223億9,509	13.4	12.0	225億9,764	13.7	0.9
16 県 支 出 金		96億9,467	5.8	△7.6	108億3,307	6.6	11.7
17 財 産 収 入		4億916	0.2	46.3	2億7,235	0.2	△33.4
18 寄 附 金		1億1,827	0.1	△36.3	1億3,824	0.1	16.9
19 繰 入 金		53億2,367	3.2	35.3	60億6,387	3.7	13.9
20 繰 越 金		30億7,511	1.8	△27.9	20億2,738	1.2	△34.1
21 諸 収 入		210億229	12.6	△11.4	193億3,352	11.8	△7.9
貸付金元利収入		173億7,313	10.4	△9.4	156億8,276	9.6	△9.7
22 地 方 債		170億5,810	10.2	34.7	146億9,400	8.9	△13.9
合 計		1,668億5,801	100.0	1.3	1,644億5,025	100.0	△1.4

歳 出

(単位 万円)

（単位：万円）

区 分 \ 年 度		2 8 年 度		2 9 年 度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		2 0 5 億 6, 7 2 7	1 2. 7	△ 0. 5	2 0 1 億 9, 6 8 2	1 2. 7	△ 1. 8
	う ち 職 員 給	1 2 7 億 8, 3 3 2	7. 9	△ 0. 9	1 2 8 億 2 8 8	8. 0	0. 2
2 扶 助 費		3 3 8 億 6, 1 5 1	2 0. 9	6. 2	3 4 1 億 6, 3 9 1	2 1. 4	0. 9
3 公 債 費		1 3 5 億 3, 8 0 5	8. 4	1. 0	1 3 8 億 5, 3 3 7	8. 7	2. 3
4 物 件 費		1 7 9 億 4, 8 0 6	1 1. 1	0. 2	1 8 7 億 2, 6 8 2	1 1. 7	4. 3
5 維 持 補 修 費		1 4 億 3, 2 1 9	0. 9	5. 0	1 3 億 2, 7 6 1	0. 8	△ 7. 3
6 補 助 費 等		1 7 5 億 2, 8 1 8	1 0. 8	△ 3. 3	1 7 0 億 4, 3 5 5	1 0. 7	△ 2. 8
7 積 立 金		1 0 億 4, 6 2 1	0. 6	△ 4 7. 2	9 億 6, 5 8 9	0. 6	△ 7. 7
8 投 資 ・ 出 資 金							
	貸 付 金	1 7 3 億 9, 4 3 4	1 0. 8	△ 9. 4	1 5 7 億 1, 0 2 0	9. 9	△ 9. 7
	う ち 貸 付 金	1 7 3 億 6, 0 3 5	1 0. 7	△ 9. 4	1 5 6 億 6, 8 5 7	9. 8	△ 9. 7
9 繰 出 金		1 1 4 億 3, 0 2 4	7. 1	△ 0. 8	1 1 5 億 8, 1 3 1	7. 3	1. 3
10 普 通 建 設 事 業 費		2 7 0 億 8, 1 7 9	1 6. 7	2 6. 3	2 5 7 億 3, 8 1 2	1 6. 2	△ 5. 0
	う ち 補 助 事 業 費	8 8 億 8, 0 4 5	5. 5	2. 7	1 3 0 億 6, 6 1 2	8. 2	4 7. 1
	う ち 単 独 事 業 費	1 8 2 億 1 3 4	1 1. 2	4 2. 1	1 2 6 億 7, 2 0 0	8. 0	△ 3 0. 4
11 災 害 復 旧 費		2 7 9	0. 0	4 5. 3	3 1 3	0. 0	1 2. 4
合 計		1, 6 1 8 億 3, 0 6 3	1 0 0. 0	2. 7	1, 5 9 3 億 1, 0 7 1	1 0 0. 0	△ 1. 6
歳 入 歳 出 差 引 剰 余 金		5 0 億 2, 7 3 8	—	△ 2 9. 9	5 1 億 3, 9 5 4	—	2. 2

3 平成29年度普通会計による県内他市との比較

区 分	高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市
人 口 （ H30.3.31 ） （ 人 ）	373,674	337,579	113,103	213,031	224,545
歳 入 総 額 （ 万 円 ）	1,644億5,025	1,428億9,234	456億8,533	755億5,721	806億 730
歳 出 総 額 （ 万 円 ）	1,593億1,071	1,399億9,640	437億2,836	730億 780	776億1,942
実 質 収 支 （ 万 円 ）	39億6,716	25億 831	19億 824	22億9,029	24億6,583
実 質 収 支 比 率 （ % ）	4.8	3.3	7.3	5.4	4.9
経 常 収 支 比 率 （ % ）	94.8	97.3	95.0	95.3	93.8
地 方 債 現 在 高 （ 万 円 ）	1,434億5,826	1,554億8,003	354億3,441	683億1,857	687億9,024
実 質 公 債 費 比 率 （ % ）	6.0	8.4	5.1	5.2	5.5
将 来 負 担 比 率 （ % ）	32.5	66.8	9.0	39.7	41.8
財 政 力 指 数	0.853	0.809	0.568	0.836	1.060
積 立 金					
現 在 高					
（ 万 円 ）					
財 政 調 整 基 金	72億7,000	70億7,127	42億4,836	51億4,687	96億4,425
減 債 基 金	13億4,866	8億4,199	2億7,340	10億3,475	17億8,224
そ の 他	88億6,080	46億2,590	48億7,402	34億2,983	3億1,603

※用語の説明

実 質 収 支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実 質 収 支 比 率	標準財政規模に対する実質収支の割合です。
経 常 収 支 比 率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。一般財源収入額のうち経常的な経費に充当される一般財源の割合で、比率が高いほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実 質 公 債 費 比 率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、市債の元利償還金及びこれに準ずる経費の、標準財政規模に対する比率です。この比率が25%以上になると早期健全化団体、35%以上で財政再生団体となります。
将 来 負 担 比 率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の、標準財政規模に対する比率です。市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財 政 力 指 数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3ヵ年平均値で、数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財 政 調 整 基 金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという、年度間の調整的な役割も果たします。
減 債 基 金	市債（借金）の償還（返済）の増加に備えるために設置される基金です。公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。